

小輪系オリジナルユリ新品種の育成

農林業技術部花き振興センター

○尾関仁志・福光優子・藤田淳史・安本珠緒・光永拓司^{※1}・林孝晴^{※2}

背景

山口県ではこれまでに小輪系ユリ「プチシリーズ」11品種を育成し、生産振興を図っている。多様な消費ニーズをつかむためには、小型であるという特性に加えて、特徴的な新品種が求められている。特に無花粉品種の育成は、ブライダルでの飾花など新しい需要の開拓につながると期待されている。

目的

これまでの育成品種にはない特徴を有する新品種を育成する。

具体的な成果

1 「プチシェリー」(系統番号 LI08912) の育成

(1) 育成経過

- ・平成 20 年度に育成品種「プチフレーズ」に LI00705 を交配して得られた雑種個体から、平成 23 年度に花器の形質等より 1 次選抜
- ・令和元年度に切り花栽培特性および球根増殖特性より 2 次選抜
- ・令和 2 年度に切り花品質について市場評価取得
- ・令和 5 年 4 月に立毛検討会において生産者等から栽培ほ場での評価取得
- ・令和 5 年 5 月に品種登録候補として最終選抜し、同年 9 月に品種登録出願

(2) 育成品種の特性

- ・花色は白とピンクの複色で、「プチシリーズ」にはない新花色（写真 1）
- ・花の直径は 9.6cm と小さい（表 1）
- ・12 月上旬定植により 4 月上旬に開花し、球周 6-8cm の球根でも 3 輪以上が確保できる（表 2）
- ・球根増殖効率は高く、小球根から 4.1 万球/10a が生産できる（表 3）
- ・立毛検討会において高い評価が得られ、産地への普及が求められた（表 4）

(3) その他

- ・「プチシリーズ」の栽培しやすい新品種としてラインナップし、令和 7 年度からの産地普及を目指す

2 「ノンラパン」(系統番号 LI10912) の育成

(1) 育成経過

- ・平成 22 年度にアジアティック Hyb. 「サルデグナ」に育成系統 LI95901 交配して得られた雑種個体から、平成 25 年度に花器の形質等より 1 次選抜
- ・令和元年度に切り花栽培特性および球根増殖特性より 2 次選抜
- ・令和 2 年度に切り花品質について市場評価取得
- ・令和 5 年 4 月に立毛検討会において生産者等から栽培ほ場での評価取得
- ・令和 5 年 5 月に品種登録候補として最終選抜し、同年 9 月に品種登録出願

(2) 育成品種の特性

- ・やまぐちオリジナルユリ無花粉品種として育成した最初の品種
- ・花色はピンクに中央部が白の複色で、花弁縁に波打ちがある（写真 2）
- ・12 月上旬定植により 4 月中～下旬に開花し、球周 8-10cm の球根から 3 輪以上の切り花を得ることができる（表 2）
- ・球根増殖効率は高く、小球根から 4.3 万球/10a が生産できる（表 3）
- ・立毛検討会において高い評価が得られ、産地への普及が求められた（表 4）

(3) その他

- ・花粉が無い小輪系ユリ「ノンシリーズ」として、令和 7 年度からの産地普及を目指す

※ 1 現山口農水事務所、※ 2 現下関農林事務所



写真1 「プチシェリー」

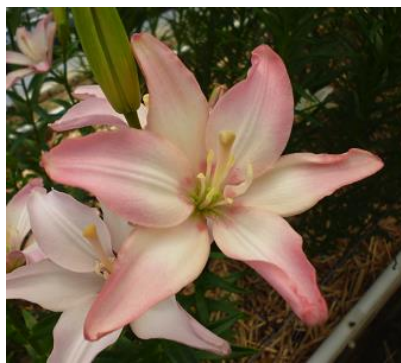


写真2 「ノンラパン」

表1 育成品種の主な形質

品種名	花色 ^z		花径 (cm)	内花被の 斑点数 (個)	外花被 の長さ (cm)	外花被 の幅 (cm)	花粉の有無	葯の 長さ (mm)	花序	葉序	葉色	葉長 (cm)	葉幅 (cm)
	花被の主な色	先端部の色											
プチシェリー	NN155B(白)	62C(ピンク)	9.6	0.0	5.9	1.9	有・花粉黄色	11.9	総状	螺旋	濃緑色	12.8	1.3
ノンラパン	N155C(白)	68C(ピンク)	9.7	0.7	5.6	2.1	無・葯白色	5.7	総状	螺旋	濃緑色	10.4	1.5

^z花色の表記はRHSカラーチャート色票番号による

表2 育成品種の切り花栽培特性^z

品種名	球根の大きさ (球周)	到花日数 (開花日) (日)	草丈 (cm)	花蕾数 (個)
プチシェリー	10-12cm	123.7 (4月4日)	104.5	9.3
	8-10cm	125.4 (4月6日)	105.3	7.4
	6-8cm	126.6 (4月7日)	97.5	4.3
ノンラパン	10-12cm	138.1 (4月19日)	121.8	5.9
	8-10cm	138.5 (4月19日)	128.0	4.6
	6-8cm	143.0 (4月24日)	113.0	2.7

^z2022年12月2日に定植し、最低気温8℃設定で加温した。

表3 育成品種の球根増殖特性^z

品種名	収穫球数 (球)/2.4 m ²						総重量 (g)	増殖倍率 (倍)	8cm以上収量 (球/10a)
	12cmup	10-12cm	8-10cm	6-8cm	4-6cm	8cm以上計			
プチシェリー	4.0	34.0	60.0	25.0	19.0	98.0	1923.8	4.3	40,833
ノンラパン	6.0	36.5	61.0	36.0	47.5	103.5	2782.6	6.2	43,125

^z2019年3月28日に球周-6cm球を450g・2.4m²定植し、2019年8月5日に掘り上げ調査を行った。

表4 育成品種の立毛検討会における評価^z

品種名	総合評価	栽培の しやすさ (生育状況の印象)	各特性の評価								今後の栽培 ^x の意向
			草丈	茎の 硬さ	病害の 発生	葉の 色・形	花色	花の 大きさ	蕾の形 着色	花序	
プチシェリー	3.6 ^y	3.7	4.3	4.1	3.4	3.7	4.4	4.4	4.2	3.6	71.4(%)
ノンラパン	4.3	4.0	4.2	4.2	3.7	4.1	4.1	4.2	4.0	4.2	100.0(%)

^z評価は2023年4月20日に実施し、花き生産者・生花商・市場関係鶏舎・JA・県関係者の計17名で実施

^y数値は、各項目について5段階評価(1:悪い、2:やや悪い、3:普通、4:やや良い、5:良い)の平均値を示す

^x今後の栽培の意向は、「栽培したい」と回答した評価者の割合(%)を示す